

公益財団法人福島県スポーツ振興基金助成事業  
ふくしまの子どもを日本一元気にするために!

# あそんで元気アップ! 指導者派遣事業

派遣希望申込み絶賛受付中!

「無償」で、レクリエーション指導者を派遣します!

「スポーツ嫌いの子ども」を減らすため、  
楽しく身体を動かし、喜びに満ちた  
「スポーツ・レクリエーション活動」を提供する機会を拡大することで、  
スポーツ好きの子どもを増やし、  
「福島県の子どもたちを日本一元気にする」という目標に近づきます。



## 内容・プログラム

### ① 幼児向け訪問プログラム

【子育て支援センター・保育所・幼稚園・こども園等訪問プログラム】

1 C5忍者ランドで体力づくり 2 変身ごっこで体力づくり 3 園にあるお道具で体力づくり

### ② 児童向けプログラム

【小学校授業・親子交流事業・放課後学童クラブ等訪問プログラム】

1 C5忍者ランドで体力づくり（低学年から中学年） 4 親子元気アップエクササイズ（全学年）  
5 学年別元気アップエクササイズ（全学年） 6 ニュースポーツ体験教室（中学年から高学年）

※1は幼児・児童向けどちらも可能

詳しくは中面へ▶





### 3 園にあるお道具で体力づくり

保育所、幼稚園、子ども園で、あまり使われなくなった遊び道具や、日常の生活用具を使って、子どもたちと一緒に遊びを開発していきます。小規模、中規模の園で、年長児に向くプログラムです。



### 本事業により 次の効果が期待できます！

- ★あまりスポーツに親しみのない子どもたちにも、取り組みやすいレクリエーション活動をとおして、身体を動かすことの楽しさや喜びを伝えることができます。
- ★楽しくプログラムに参加することで、体力、身体能力を向上させ、本格的なスポーツ活動に参加する道を開くことができます。
- ★プログラムとして行う多様な動きを、日々の生活の中に取り入れていただくことで、「スポーツをしない、スポーツが嫌い」という、子どものスポーツ嫌いを改善することができます。

### 派遣先

(派遣依頼ができる機関・団体等)

公立私立を問わず、保育所、幼稚園、子ども園、小学校、子育て支援センター、放課後学童クラブ 等

### 中学年～高学年

### 6 ニュースポーツ体験教室

チャレンジ・ザ・ゲーム、ドッジビー、クロリティー、ラダーゲッター等のニュースポーツを体験します。種目は応相談です。



### 実施方法及び受託件数

- ◆先着順でスケジュールを調整して訪問を決定します。
- ◆訪問時間は1回あたり1時間程度とします。
- ◆訪問回数は基本的に1機関1回としますが、受け入れ上限に余裕があり、スケジュール調整が可能な場合にはその限りではありませんのでご相談ください。
- ◆会場は依頼者との協議によって決定された会場とします。



低学年～中学年

## 1 C5忍者ランドで体カづくり

基本的にはサーキットです。体育館に10種目程度の用具を広げて実施します。そのため、おとなの手がたくさん必要になります（フル実施で約30名）。親子で一緒に行うプログラムの時などがおすすめです。



※幼児・児童向けどちらも可能

## 2 変身ごっこで体カづくり

いろいろな動物などに変身しながら、さまざまな動きを体験します。



全学年

## 4 親子元気アップエクササイズ

小学校の学年集会等、親子一緒の行事で、親と子どもと一緒に、楽しく体を動かすことができるプログラムです。親子と一緒に動くことで、子どもの身体の状況に気づくことができます。



全学年

## 5 学年別元気アップエクササイズ

子どもの成長に合わせ、その年齢ごとに必要な動きを取り出して、新しい体験を促すプログラムです。ほぼノンストップで展開され、時間いっぱいフルに動くことができます。



## 受け入れていただく際のおねがい

- ① 流れによっては、休憩をとらずに行いますので、始まる前に水分補給やトイレを済ませておいてください。それでも生じる子どもたち個々のトイレや水分補給は最優先で行ってください。
- ② 途中、子どもたち全員に対して、一斉に水分補給をさせたいと思うときには、水筒を持たせてください。
- ③ 大きな声を出すことがあります。また、身体接触があります。終了後は、うがいと手洗いを徹底してください。
- ④ 指導者は、子どもたちにあわせて指示をしますので、時に言葉が荒く聞こえることがあるかもしれません。（「行けー!」「走れー!」など）。もし、気になるときは、指導者に、その場で直接お話しください。
- ⑤ 放課後学童クラブからのご依頼は長期休業時に限定します。また、プログラムの途中で、子どもたちの出入りがないように、お迎え時間を指定する等の工夫をしてください。
- ⑥ プログラムは、子どもたちの年齢に応じて必要だと思われる活動を行います。安全には配慮しますが、冒険の要素も加えています。危険だと判断されたときには、指導者に、その場で直接お話しください。
- ⑦ その他お気づきの点があれば、指導者に、その場で直接お話しいただくか、福島県レクリエーション協会あてにメールでお伝えください。
- ⑧ 事業終了後、報告書の作成にご協力ください。具体的には、実施しての感想と、写真の添付をお願いします。依頼者側で写真をお取りいただき、支障のない写真をご提出ください。
- ⑨ 写真撮影も含め、参加者の安全管理の面からも、依頼者側からも複数の先生、指導員の方が参加するようにしてください。



## 新型コロナウイルス感染拡大防止について

- ① 国、県からの通知、およびガイドライン等に従い、福島県レクリエーション協会としてのガイドラインを設け、感染予防に努めています。派遣先の関係者にも、ガイドラインの遵守をお願いします。
- ② 福島県レクリエーション協会が、感染経路確認を目的に撮影した写真・動画については、その後、福島県レクリエーション協会が管理する報告書、各種広報等にも活用する場合があります。をご承諾いただきます。

### 本事業についての問い合わせ・申し込み先

まず、E-mailで申し込みください。件名には「**あそんで元気アップ希望**」と明記してください。その後、正式な申し込み書をお送りして調整に入ります。

## 特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会

〒960-8153 福島市黒岩字田部屋 53-5 福島県青少年会館5階

**E-mail** f-kenrec@bz04.plala.or.jp

**TEL** 024-544-1886 **FAX** 024-572-7800

